

◀2009年 名古屋大学(前期)▶

♠ 理系学部

注：①～③は共通問題．④，⑤から1題を選択して解答．

① $a > 0, b > 0$ とする．点 $A(0, a)$ を中心とする半径 r の円が，双曲線 $x^2 - \frac{y^2}{b^2} = 1$ と 2 点 $B(s, t), C(-s, t)$ で接しているとする．ただし， $s > 0$ とする．ここで，双曲線と円が点 P で接するとは， P が双曲線と円の共有点であり，かつ点 P における双曲線の接線と点 P における円の接線が一致することである．

(1) r, s, t を， a と b を用いて表せ．

(2) $\triangle ABC$ が正三角形となる a と r が存在するような b の値の範囲を求めよ．

② 関数 $f(x)$ と $g(\theta)$ を

$$f(x) = \int_{-1}^x \sqrt{1-t^2} dt \quad (-1 \leq x \leq 1)$$

$$g(\theta) = f(\cos \theta) - f(\sin \theta) \quad (0 \leq \theta \leq 2\pi)$$

で定める．

(1) 導関数 $g'(\theta)$ を求めよ．

(2) $g(\theta)$ を求めよ．

(3) $y = g(\theta)$ のグラフをかけ．

③ 行列 $A = \frac{1}{2} \begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}$ に対して，座標空間の点 P_n の座標 (a_n, b_n, c_n) ($n = 1, 2, 3, \dots$) を，

$$(a_1, b_1, c_1) = (1, 0, 0),$$

$$\begin{pmatrix} a_{n+1} \\ b_{n+1} \end{pmatrix} = A \begin{pmatrix} a_n \\ b_n \end{pmatrix}, \quad c_{n+1} = c_n + \sqrt{a_n b_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める．

(1) A^3 を求めよ．

(2) 点 P_2, P_3, P_4 の座標を求めよ．

(3) 点 P_n の座標を求めよ．

④ さいころを投げると，1 から 6 までの整数の目が等しい確率で出るとする．さいころを n 回 ($n = 1, 2, 3, \dots$) 投げるとき，出る目の積の一の位が j ($j = 0, 1, 2, \dots, 9$) となる確率を $p_n(j)$ とする．

(1) $p_2(0), p_2(1), p_2(2)$ を求めよ．

(2) $p_{n+1}(1)$ を， $p_n(1)$ と $p_n(7)$ を用いて表せ．

(3) $p_n(1) + p_n(3) + p_n(7) + p_n(9)$ を求めよ．

(4) $p_n(5)$ を求めよ．

⑤ x, y を正の整数とする．

(1) $\frac{2}{x} + \frac{1}{y} = \frac{1}{4}$ をみたす組 (x, y) をすべて求めよ．

(2) p を 3 以上の素数とする． $\frac{2}{x} + \frac{1}{y} = \frac{1}{p}$ をみたす組 (x, y) のうち， $2x + 3y$ を最小にする (x, y) を求めよ．

♠ 文系学部

- 1** 空間のベクトル $\vec{OA} = (1, 0, 0)$, $\vec{OB} = (a, b, 0)$, \vec{OC} が, 条件
 $|\vec{OB}| = |\vec{OC}| = 1$, $\vec{OA} \cdot \vec{OB} = \frac{1}{3}$, $\vec{OA} \cdot \vec{OC} = \frac{1}{2}$, $\vec{OB} \cdot \vec{OC} = \frac{5}{6}$

をみたしているとする. ただし, a, b は正の数とする.

- (1) a, b の値を求めよ.
- (2) 三角形 OAB の面積 S を求めよ.
- (3) 四面体 OABC の体積 V を求めよ.

- 2** 放物線 $y = ax^2$ ($a > 0$) と円 $(x - b)^2 + (y - 1)^2 = 1$ ($b > 0$) が, 点 $P(p, q)$ で接しているとする. ただし, $0 < p < b$ とする. この円の中心 Q から x 軸に下ろした垂線と x 軸との交点を R としたとき, $\angle PQR = 120^\circ$ であるとする. ここで, 放物線と円が点 P で接するとは, P が放物線と円の共有点であり, かつ点 P における放物線の接線と点 P における円の接線が一致することである.

- (1) a, b の値を求めよ.
- (2) 点 P と点 R を結ぶ短い方の弧と x 軸, および放物線で囲まれた部分の面積を求めよ.

- 3** さいころを投げると, 1 から 6 までの整数の目が等しい確率で出るとする. さいころを n 回 ($n = 1, 2, 3, \dots$) 投げるとき, 出る目の積の一の位が j ($j = 0, 1, 2, \dots, 9$) となる確率を $p_n(j)$ とする.

- (1) $p_2(0), p_2(1), p_2(2)$ を求めよ.
- (2) $p_{n+1}(1)$ を, $p_n(1)$ と $p_n(7)$ を用いて表せ.
- (3) $p_n(1) + p_n(3) + p_n(7) + p_n(9)$ を求めよ.

出題範囲と難易度

♣ 理系学部

- 1** 標準 C いろいろな曲線
- 2** 標準 III 微分法の応用・積分法
- 3** 標準 C 行列
- 4** 標準 A 確率・ B 数列
- 5** 標準 I 整数問題

♣ 文系学部

- 1** 基本 B ベクトル(空間)
- 2** 標準 II 微分積分
- 3** 標準 A 確率・ B 数列

略解

◇ 理系学部

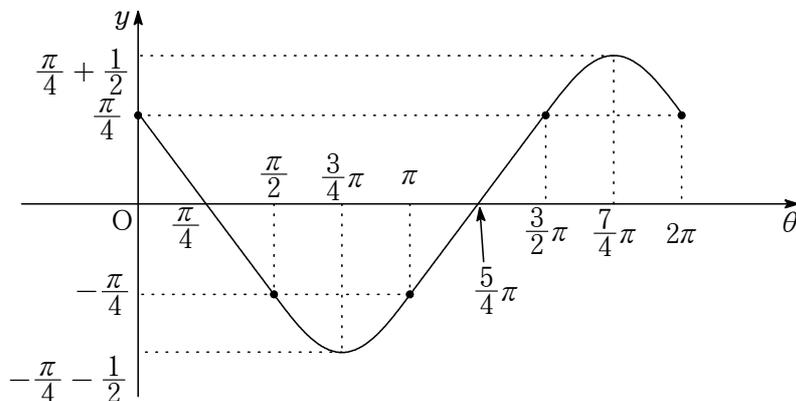
$$\mathbf{1} \quad (1) \quad r = \sqrt{\frac{a^2}{b^2+1} + 1}, \quad s = \sqrt{\frac{a^2 b^2}{(b^2+1)^2} + 1}, \quad t = \frac{ab^2}{b^2+1}$$

$$(2) \quad 0 < b < \frac{1}{\sqrt{3}}$$

$$\mathbf{2} \quad (1) \quad g'(\theta) = -|\sin \theta| \sin \theta - |\cos \theta| \cos \theta$$

$$(2) \quad g(\theta) = \begin{cases} -\theta + \frac{\pi}{4} & (0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}) \\ \frac{1}{2} \sin 2\theta - \frac{\pi}{4} & (\frac{\pi}{2} \leq \theta \leq \pi) \\ \theta - \frac{5}{4}\pi & (\pi \leq \theta \leq \frac{3}{2}\pi) \\ -\frac{1}{2} \sin 2\theta + \frac{\pi}{4} & (\frac{3}{2}\pi \leq \theta \leq 2\pi) \end{cases}$$

(3) グラフは下図のようになる.



$$\mathbf{3} \quad (1) \quad A^3 = \frac{1}{8} \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$$

$$(2) \quad P_2(0, \frac{1}{2}, 0), \quad P_3(-\frac{1}{4}, -\frac{1}{4}, 0), \quad P_4(\frac{1}{8}, 0, \frac{1}{4})$$

(3) m を自然数とする.

$$\begin{cases} P_n\left(\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}, 0, \frac{2}{7}\left\{1 - \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}\right\}\right) & (n = 3m - 2) \\ P_n\left(0, \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}, \frac{2}{7}\left\{1 - \left(\frac{1}{2}\right)^{n-2}\right\}\right) & (n = 3m - 1) \\ P_n\left(-\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}, -\left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}, \frac{2}{7}\left\{1 - \left(\frac{1}{2}\right)^{n-3}\right\}\right) & (n = 3m) \end{cases}$$

$$\mathbf{4} \quad (1) \quad p_2(0) = \frac{1}{6}, \quad p_2(1) = \frac{1}{36}, \quad p_2(2) = \frac{1}{6}$$

$$(2) \quad p_{n+1}(1) = \frac{1}{6} p_n(1) + \frac{1}{6} p_n(7)$$

$$(3) \quad p_n(1) + p_n(3) + p_n(7) + p_n(9) = \left(\frac{1}{3}\right)^n$$

$$(4) \quad p_n(5) = \left(\frac{1}{2}\right)^n - \left(\frac{1}{3}\right)^n$$

$$\mathbf{5} \quad (1) \quad (x, y) = (9, 36), (10, 20), (12, 12), (16, 8), (24, 6), (40, 5)$$

$$(2) \quad (x, y) = (4p, 2p)$$

◇ 文系学部

1 (1) $a = \frac{1}{3}, b = \frac{2\sqrt{2}}{3}$

(2) $S = \frac{\sqrt{2}}{3}$

(3) $V = \frac{\sqrt{2}}{18}$

2 (1) $a = \frac{1}{2}, b = \frac{3\sqrt{3}}{2}$

(2) $\frac{9\sqrt{3}}{8} - \frac{\pi}{3}$

3 理系学部 **4** の(1)~(3)と同じ.